

—中学受験のお子様を持つ親のために—

# わが子が伸びる親の『<sup>スキル</sup>技』研究会のご案内

主催：森上教育研究所

ご両親がちょっとした技（スキル）を修得することで、お子様がその教科を好きになり、学習意欲がわいたり、思考のセンスを身につけたりできることがあります。ご両親がこうした技を身につけてお子様と楽しみながら学ぶことで、合格に近づく知的な子育ての醍醐味を味わってみませんか。この講演会は、塾で行う講演会ではありません。むしろどんな塾に通っていても役立つ、ご家庭でできて、しかもお子様が伸びる教育技術を広く公開する企画です。

## 平成31年度前期講座予定

**特別講座 小5親子参加型** 2月1日（金）16：30～18：30 会場：アルカディア市ヶ谷私学会館

- テーマ 小5親子難関校算数入試問題体験会—小6の入試を今体験！
- 内容 東京・神奈川入試解禁日は2月1日。入試まであと1年と迫ったこの日、5年生の皆様に出題したての有名校算数問題を「体験」してもらおう企画です。（取扱校：男女御三家+駒東）
- 講師 金廣志 石田浩一 竹内洋人

**特別講座** 2月18日（月）10：00～12：00 会場：アルカディア市ヶ谷私学会館

- テーマ 難関有名校4科の入試注目問題
- 内容 2019年入試で4科の注目問題を取り上げ、その面白さとどう取り組むとよいかを著名指導者がわかりやすく説きます。特に小5生保護者にとって向こう1年間の学習の指針が得られます。
- 講師 竹内洋人 小泉浩明 早川明夫 小川真人

**第1回** 3月4日（月）**算数** 栗根秀史（算数指導&執筆）

- テーマ 筑駒・灘・開成・桜蔭合格のための算数学習法【新小6対象】
- 内容 進学塾での多量の演習と宿題をこなすがゆえに「パターン認識力」だけが発達し、「思考力」が十分に育っていないまま受験期を迎えてしまうお子さんが多いです。最新版「最高水準問題集算数」の活用法を中心に、難問を解く力のつけ方を具体的にお話します。 申込〆切 2/28（木）

**第2回** 3月12日（火）**国語** 小泉浩明（平山入試研究所主宰）

- テーマ 「記述力」をつける！【全学年対象】
- 内容 「記述力が足りない」という悩みは、多くの受験生に共通のものでしょう。そこで、記述力をアップさせるための講座を開きます。初歩から応用までわかりやすく解説していきますので、「記述が苦手」はもちろん「記述の点数をもっと伸ばしたい」というお子さんにも役立つ内容になっています。 申込〆切 3/8（金）

**第3回** 3月19日（火）**コーチ** 佐々木信昭（佐々木ゼミナール主宰）

- テーマ 『塾に丸投げにしない中学受験の具体的受験技法指南』【新小4～小6対象】
- 内容 塾に丸投げにしない、親が子の受験勉強を進める不可欠のノウハウを、塾歴45年の塾長が全て教えます。 申込〆切 3/15（金）

**第4回** 4月11日（木）**算数** 竹内洋人（算数指導&執筆&みんなの算数オンライン主宰）

- テーマ 平面図形を得点源にする学び方と攻略法【小4～小6対象】
- 内容 1つの解法の応用が効く分野です。知っておくべき基本的解法に加えて、得意な人だけが持っている「目の付け所」と「図形問題特有の作法」を中心に詳しくご説明致します。4年生の内容から最難関レベルまでを扱います。 申込〆切 4/9（火）

**第5回** 4月18日（木）**理科** 恒成国雄（Tサイエンス主宰）

- テーマ 今年度の理科入試では何が問われたか（開成、麻布、栄光、筑駒、武蔵、駒東、桜蔭、女子学院、フェリス、雙葉の問題を徹底分析）【全学年対象】
- 内容 今年度の理科の入試問題を振り返り、どのような力が求められているのかを説明、今後の対策法を解説します。 申込〆切 4/16（火）

## 第6回 4月23日(火) 国語 田代敬貴(国語指導&執筆)

●テーマ 40台の偏差値を60にする—豊島岡・聖光・駒東の記号選択問題のスキルを含めて

【小3~小6対象】

●内容 今回は、国語の成績が上がらない子どもをもつ親向けの講座です。40台の偏差値を取り続ける生徒の「できない原因」は4つあります。18年間、相談を受けるたびに生徒と親に与え続けてきた40台脱出のためのアドバイスを、具体例をまじえてお話しします。 申込〆切 4/19(金)

## 第7回 5月6日(月) 算数 宮本哲也(算数・数学・パズル教室主宰) 会場:調整中

●テーマ 今年度の算数入試では何が問われたか(開成、麻布、栄光、筑駒、武蔵、駒東、桜蔭、女子学院、フェリス、雙葉の問題を徹底分析)【全学年対象】

●内容 今年度の算数の入試問題を振り返り、どのような力が求められているのかを説明、今後の対策法を解説します。※小5・6年生のお子様は一緒に参加いただけます。 申込〆切 5/1(水)

## 第8回 5月12日(日) 算数 望月俊昭(算数指導&執筆)

●テーマ 受験算数を数学で解くメリット&デメリット【全学年対象】

●内容 中学入試問題や算数オリンピックの問題の中には「数学を使えば簡単だ」というものがあります。では、中学合格を目指す子どもに数学を教えた方がよいのかといえ、結論はノーです。断片的な知識が問題解決の道を閉ざしてしまう実例をとりあげて、数学的アプローチの功罪を整理します(2013年にも同じテーマをとりあげました)。 申込〆切 5/9(木)

## 第9回 5月16日(木) 国語 神尾雄一郎(ジーワンラーニング主宰、開成弁論部監督)

●テーマ 「大学入学共通テスト」動向に見る選択肢問題対策法【小3~小6対象】

●内容 2020年度より実施される「大学入学共通テスト」では国語で記述型問題が出題されるようになりますが、選択肢問題も依然として残ります。出題傾向の変化も踏まえた中学入試における選択肢問題の対処法について、感覚に頼らない論理的なアプローチを伝授致します。 申込〆切 5/14(火)

## 第10回 5月23日(木) コーチ 金廣志(悠遊塾主宰)

●テーマ ご家庭でできる偏差値を5上げる方法【小4~小6対象】

●内容 親なら誰でも実行でき、数多くの成功例にもとづく実践的なコーチングが明らかに。 申込〆切 5/21(火)

## 第11回 5月30日(木) 算数 竹内洋人(算数指導&執筆&みんなの算数オンライン主宰)

●テーマ 数の性質(整数問題)を得点源にする学び方と攻略法【小4~小6対象】

●内容 「数の性質」は合否を分ける問題として頻出です。「解ける人」がどのような視点で、どのようなテクニックを使って問題に取り組んでいるのかをわかりやすくご説明致します。4年生の内容から最難関レベルまでを扱います。 申込〆切 5/28(火)

## 第12回 6月6日(木) 理科 古谷広高(JESDA/日本教育システム開発協会)

●テーマ 理科で必要とされる基礎知識とはどのようなものか【小3~小6対象】

●内容 各学校の過去の問題とさまざまな参考書を照らし合わせ、そのデータをもとに本当に必要な基礎知識とはどのようなものか、またどの程度なのかをお伝えします。そのうえで、知識だけでなく思考力が必要とされる問題への取り組み方や家庭でもできる学習法などについて詳しくお話しします。 申込〆切 6/4(火)

## 第13回 6月13日(木) 社会 早川明夫(文教大、学研『応用自在』執筆、『ジュニアエラ』の監修等)

●テーマ 『これだけ!』シリーズ(地理・歴史分野):これだけはおさえておこう【小4~小6対象】

●内容 入試問題の大半は基礎・基本の問題。入試の合否は基礎・基本問題の出来不出来で決まります。今年の入試問題の傾向をふまえて、まとめ方も含めて入試においてこれだけはおさえておいたほうがよいという地理・歴史の内容を、入試問題をもとに具体的に説明します。2020年度から始まる「大学入学共通テスト」や夏休みの学習についてもお話しします。 申込〆切 6/11(火)

## 第14回 6月20日(木) 理科 小川眞士(小川理科研究所主宰&執筆)

●テーマ 『これだけ!』シリーズ:理科学習で問われるものはく生物・物理編>【小3~小6対象】

●内容 はじめに本年実施された入試問題を分析します。最近の入試問題は理科が暗記教科ではないことをはっきりと示しています。問われているのは理科的思考力です。理科的思考力の養成はどのように取り組むべきなのか、小学校での学習や入試で問われている課題を具体的に提起し理科の学習方法をお伝えします。より楽しく、ステップを高める理科の学習をする上でプラスになる視点やポイントをお伝えします。 申込〆切 6/18(火)

## 第15回 6月27日(木) 国語 小泉浩明(平山入試研究所主宰)

●テーマ 「復習」で国語力をあげる!【小4~小6対象】

●内容 国語の力をつけるには何よりも復習が大切です。しかし、多くのお子さんは有効な復習ができていません。実際に得点をアップさせた事例をあげて、模試や練習問題の効果的な復習方法を提示します。 申込〆切 6/25(火)

## 第16回 7月4日(木) コーチ 金廣志(悠遊塾主宰)

●テーマ 『これだけ!』シリーズ:夏休みに「これだけ!」【小4~小6対象】

●内容 入試問題には、受験生の大半が解ける問題、受験生の半数が解ける問題、受験生の大半が解けない問題、があります。入試では、受験生の半数が解ける問題を攻略できるか否かが受験の合否を決定的に分けます。受験者の入試問題正答率データを基に、夏休みに何をどこまで学習すればよいかコーチいたします。 申込〆切 7/2(火)

## 第17回 7月11日(木) 社会 早川明夫(文教大、学研『応用自在』執筆、『ジュニアエラ』の監修等)

●テーマ 『これだけ!』シリーズ(政治・経済・時事問題分野):これだけはおさえておこう

【小4~小6対象】

●内容 選挙の年齢は18歳以上に引き下げられ、主権者教育が強調されるようになりました。その意味で、政治・経済・時事問題の重要性は高まっています。それに8割以上の学校で時事問題が出題されています。今年の入試問題の傾向を分析したうえで、政治・経済の基礎・基本と時事問題の対応について具体的に説明します。2020年度から始まる「大学入試共通テスト」や夏休みの学習についてもお話しします。 申込〆切 7/9(火)

## 第18回 7月18日(木) 理科 小川眞士(小川理科研究所主宰&執筆)

●テーマ 『これだけ!』シリーズ:理科学習で問われるものはく地学・化学編>【小3~小6対象】

●内容 理科の学習や入試で問われているものは何か?暗記することは理科の学習ではありません。入試は記憶の量を問うものではありません。小学校の教科書や入試問題を分析すると理科的思考力の養成という課題が浮かび上がります。教科書や入試で問われるものを確認することで理科学習の道が明確となります。より楽しく、ステップを高める理科の学習をする上でプラスになる視点やポイントをお伝えします。夏休みの学習に関してもふれます。 申込〆切 7/16(火)

◇時間: 10:00~12:00 ※特別講座は上記確認してください。

◇会場: 特別講座はアルカディア市ヶ谷私学会館(JR・地下鉄市ヶ谷駅下車徒歩5分)  
第7回講座は調整中  
それ以外は森上教育研究所セミナールーム(JR・地下鉄市ヶ谷駅下車徒歩7分)

◇料金: 3,000円(税込) ※決済完了後の返金はお断りしております。

◇申込方法: 1月21日(月)より申込受付開始スキル研究会WEBサイト(<http://oya-skill.com/>)よりお申込下さい。初めての方は新規会員登録をしてください。

電話、メールでの申込はご遠慮下さい。尚、本研究会は塾の関係者の方のご参加をお断りしております。

◇注意事項:

1. 欠席される場合は必ず [ent@morigami.co.jp](mailto:ent@morigami.co.jp) までご連絡下さい。無断欠席はなさないで下さい。

2. 欠席された場合、講演内容を収録した音声データへのアクセス先URLをお知らせします。

ただし聴講期間は講座開催日より1週間です。それを過ぎると聴講できなくなりますのでご注意下さい。

また、無料公開シンポジウムの音声配信サービスはありません。

4. 欠席された場合、希望者にはテキストを着払い（送料 271 円～371 円）でお送りします。  
欠席連絡の際にテキスト希望の有無をお知らせ下さい。

研究会に関するご質問はこちらへ → [ent@morigami.co.jp](mailto:ent@morigami.co.jp)

データ提供：森上教育研究所 (<http://www.morigami.co.jp/>)  
掲載：株式会社インターエデュ・ドットコム (<http://www.inter-edu.com/>)